

多摩のUR集 合住宅で施工

東日本防滑振興会

協同組合東日本防滑振

興会(清水雅夫代表理事)

は、多摩のUR都市機構

集合住宅において3種類

の防滑工法を用い滑り止

め工事を行った。写真。

近年と違い、既設建築

物のタイル舗装に使用さ

れている床材には非常に

すべりやすい床材が多い



ことから、すべり転倒事
故が増えているのが現
状。今回は築25年の集合
住宅(ベルコリー又南大
沢)について、タイル舗
装面を対象に、UV硬化
樹脂防滑工法などで施工
した。

同工法は素材を選ばず
あらゆる素材に施工可能
で、特殊な骨材を使用す
ることによって下地の質
感を損なわないクリアー
仕上げで滑り止め効果が
ある。

階段の段鼻に
は、カラーUV
硬化樹脂で着色
した後、特殊な
骨材を使用する
ことによって滑
り止め効果があ
るといふ。

発注は日本総
合住生活東京支
社南多摩支店。